

第6回 市民フラザ跡地複合施設 管理運営ワークショップ

資料1

プログラム

日時：平成25年12月20日（金）14:00～16:00

場所：本庄市役所 大会議室

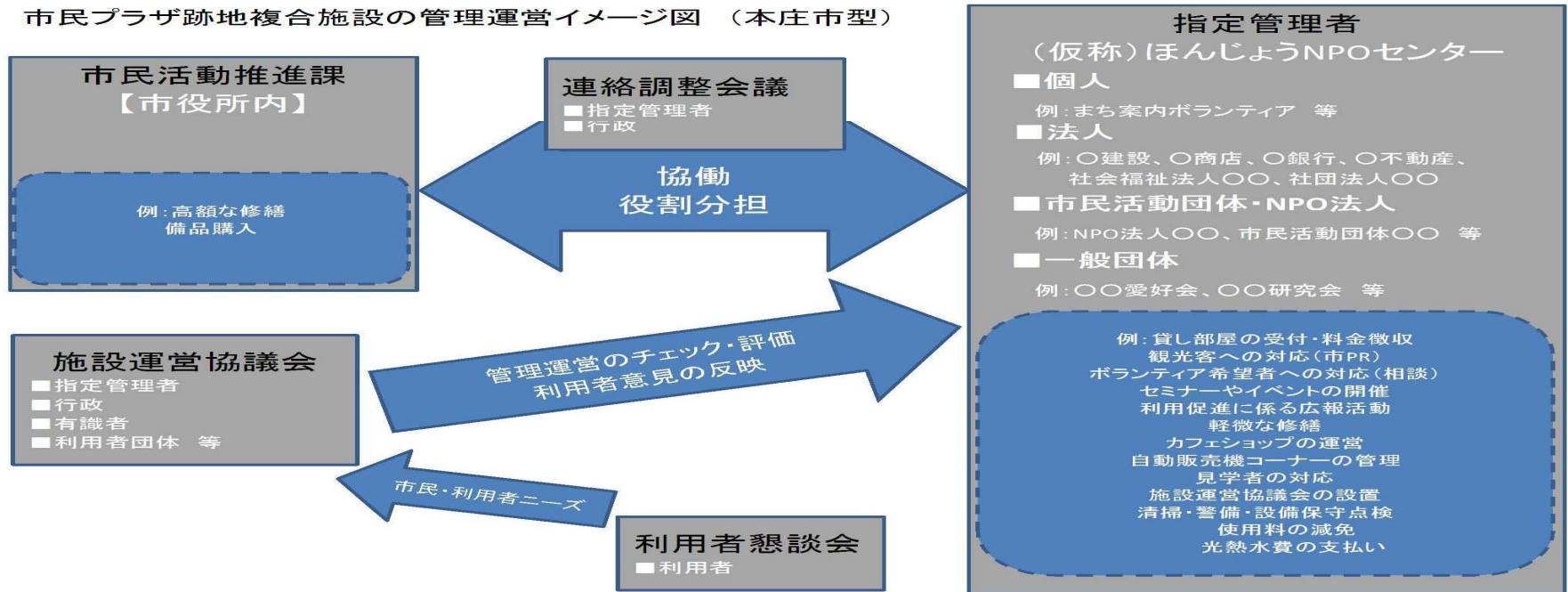
プログラム

時 間	内 容	備 考
～14:00	受付 ・再編成した3グループに分かれます	
14:00～14:05	(1) 今日の進め方【5分】	資料1
14:05～14:15	(2) 前回のふりかえり【10分】 ・ワークショップのまとめ ・なんでもアンケートのまとめ	資料2 資料3
14:15～14:30	(3) 今日のテーマに関するミニレクチャー【15分】 ・管理運営計画について ・これまでの議論（第1～4回の課題）を振り返る	資料4 資料5
14:30～15:30	(4) グループワーク『管理運営計画について』 ～これまでのアイデアをどう盛り込むか～【30分】 ■手順 <u>①個人作業</u> 管理運営計画にどんな文言を入れるか、絶対に実現して欲しいことはどんなことか、これまでの意見を極力まとめながら、付箋（ふせん）に書きます。 <u>②グループ内での意見出し</u> 1人ずつ順番に発表しながら模造紙に貼っていきます。 <u>③グループ内での意見集約</u> 類似した意見を集約しながら方向性を探ります。 <u>④グループ意見のまとめ</u> 集約した意見からグループ意見としてまとめます。 ■注意点 ・今日のリーダーを中心に話し合いを進めます ・全員が発言できるように時間配分に気をつけましょう ・適宜休憩を挟みながら進めましょう	
15:30～15:50	(6) 各グループからの発表（全体会）【20分】 ・各グループのリーダーが話し合いの過程や意見をまとめて発表します（1グループ7分程度で…） ・他グループの発表で疑問点があれば質問しましょう	
15:50～16:00	(7) 次回の予定、メンバーからのお知らせ、アンケート【10分】 ・次回の課題について説明します（課題告知、開催通知配布） ・メンバーからイベント等のお知らせがあれば… ・「なんでもアンケート」への協力をお願いします	資料6

第5回 グループワーク「市民と行政との協働管理運営について」

～本庄市型の管理運営方法を考える～

市民プラザ跡地複合施設の管理運営イメージ図（本庄市型）



[B グループ意見まとめ]

●施設運営協議会 について

- ・協議会はあった方が良い
- (理由) 問題点を改善できる

●利用者懇談会について

- ・懇談会はあった方が良い

●指定管理者について

- ・本庄市型の管理運営イメージ図は全体としてベストである
- ・新しい施設の為、多様な機能についての基礎データがない

(例)

- ・使用料の減免→実績なし、判断基準の作成が必要
- ・清掃・警備・設備保守点検、水道光熱費等
→使用量や費用の算定が難しい

・2～3年は市が主導し、基礎データを収集する

行政が管理者となる場合は、新たな組織を立ち上げるのではなく、現状の組織から数名程度（例えば、リーダーと補助者のみ）とし、専門的な業務は業者等へ委託する。

・団体を束ねる能力が必要

指定管理者の業務は多様であり、様々な組織や団体との提携が予想され、管理者にはそれらの団体を束ねることが求められる。

・多様な機能の中で、市民ボランティアができる部分もある

・指定管理者は市が指名する方法も検討できないか

・業者を公募する為の条件設定が難しい

・市外業者では心配（理想は、市民の生活範囲に母体を置くようなヒトや団体）

→ (理由) サービスの低下

・※利用者第1の考えが大切

(利用者意見の収集が上手く、迅速に対応できる管理者が理想)

・指定管理者は、多目的ホールにおける舞台設備の管理も必要

[C グループ意見まとめ]

●施設運営協議会について

- ・今まで市が関わっていたセミナーやイベント等を指定管理者だけで開催できるのか不安がある



(解決策)

行政と指定管理者の間に施設運営協議会を置き、3つの柱で管理運営を行う

- ・利用者は様々な問題を提示し、行政は指定管理者を手助けし、協議会を通じて指定管理者を育てていく
- ・協議会を、今までセミナーやイベントに関わっていた人たちとの意見交換の場とする

●利用者懇談会について

- ・必要である(大事)

●指定管理者について

- ・指定管理者になる団体がどれだけしっかりしているかで変わる

- ・指定管理者を育て、組織できるのか

他の地域では、指定管理者が見つからず問題となったと聞いた。当市において、指定管理をできるような人や団体を育てていく必要がある。

- ・市内の業者が指定管理者となり、利用者も入ること(関わること)が必要である

ノウハウのある大きな業者が管理者となったとしても、利用者の声は反映されなければ、運営が上手くいくとは思えない。

- ・駐車場対策として、イベント時にはデマンド交通を利用し、来場者の送迎をしてほしい

第5回 市民フラザ跡地複合施設 管理運営ワークショップ なんでもアンケートのまとめ

1. 今日のワークショップについて

No.	委員の皆さんより	事務局より
1	たいへん難しい内容でした。皆さんの意見を聞くことができ、参考になりました。	今回のワークショップは、これまでに議論を積み重ねてことで作り上げた新施設のイメージを基に、管理運営組織のあるべき姿を議論していただきました。難しい内容だったので意見が出るかどうか心配していましたが、メンバーの皆さんからは、様々な角度から発言していただき、どちらのグループも活発な意見交換ができたと思います。ありがとうございました。
2	「行政」・「運営協議会」・「指定管理者」は、横並びの組織図でないか、うまくいかないのではないかと。また、利用団体の質はどこで誰がチェックするのか。	貴重なご意見ありがとうございます。指定管理者制度で施設を管理する場合、特に今回の様に新しく建設する施設については、指定管理者に全てを任せるのではなく、適切に管理運営されているか、市民の声が届いているのかをチェックする組織が必要だと思っています。こうしたことから、これらの役割を担う「施設運営協議会」の位置付けは非常に重要だと考えており、どういった方々がメンバーになるのかも含めて、今後も研究が必要です。 また、この施設はあらゆる分野の団体が分け隔てなく利用できることが大きな特徴であり、そのことが新たな交流を生み出すと考えていることから、利用制限については慎重に検討する必要があります。指定管理者が管理することになった場合、使用許可については指定管理者が行うこととなりますが、しっかりと使用規則を設置した上で、貸し出しを行うこととなります。
3	【その他】 若年者や障害者等も働けると良いですね。	新施設は地域の活性化や賑わいの創出にも寄与する施設として、様々な世代の方が集う交流拠点としての役割を担っています。老若男女や障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に利用でき、生き生きと活動できる施設を目指していることから、そこで働くスタッフも利用する方々と一緒になって地域を盛り上げていくことが大切です。若者や障害者の方々の積極的な利用を促進する意味からも施設管理者は若年者や障害者の新たな雇用を検討し、利用者とスタッフが一緒になって地域のことを考えることも必要だと思います。

4	<p>【感想・その他】</p> <p>今日は皆さんの考えがだいたい一緒でしたね。どんな指定管理者が出て来てくれるのでしょうか。サービスの低下にならないと良いのですが。</p>	<p>今回はどちらのグループも同じ様な議論になりました。前回までの議論についてメンバーの間で情報が共有されたことで、新施設のイメージがそれほどずれることなく、一つの方向性が導き出されたということだと思います。</p> <p>新施設の管理が指定管理者になる場合、サービスの低下にならないように、その選定基準や選定方法が重要になります。指定管理料が安いということだけではなく、施設のコンセプトを良く理解し、能力が高く、何よりもやる気のある事業者をしっかりと見極め、最も優れた者を指定管理者として選定することが大切です。また、業務の内容については、基本的に市で作成する仕様書に沿って行われますので、良くなることはあっても、悪くなることはないはずで、業務豊富な経験と知識を活かした効率的かつ効果的管理運営を指定管理者には期待しています。</p>
5	<p>【感想・言い忘れ】</p> <p>指定管理者がどんな会社か心配です。市の方が当分は一緒に行事を進めて下さるようお願いいたします。今までの楽しさがなくならないように。</p>	<p>指定管理者＝「サービスの低下」とならないように、事業者の選定や業務の内容を定めた仕様書も大切ですが、今回説明したように、行政との協働や管理運営をチェック・評価する組織が大切だと思っています。全てを指定管理者に任せるのではなく、情報を共有しながら、行政や利用者とも連携して評価・見直しを繰り返し、少しずつ理想に近づけて行くことがこの施設には必要だと考えています。施設の完成後についても、利用者からの意見やアイデアが反映できる施設を目指して行きたいと思いますので、これからも貴重なご意見をお願いします。</p>
6	<p>グループ別の意見はとても良かった。管理運営にはコミ協として参加したいが、その力がありません。平日の管理面だけでも委託が受けられれば◎。</p>	<p>これまでに培ってきた知識や経験、人脈等を駆使し、コミ協の皆さんには、様々な面で新施設の管理運営に協力していただけたらと思っています。指定管理者としては難しいとのことですが、多くの団体が関わり合う施設になりますので、この施設の中で自分達に何ができるかを話し合いの中で見つけ出していけたらと思っています。</p>
7	<p>【感想】</p> <p>当面は、中央公民館、コミセンの利用団体がこの新しい施設で従前と同じように利用できることが一番の問題にな</p>	<p>そのとおりだと思います。まずは、中央公民館とコミセンの利用者が中心となり、社会福祉協議会に登録しているボランティア団体も加わる中で施設が動き出すものと思われ、次の段階として、市内で活動するN P</p>

	<p>ると思います。その上で、イベントや交流、そして市街地活性化へ進んでいくものと思います。使い勝手が良ければ、自然と人が集まり、銀座通りも賑やかになり、市街地が活性化されると思います。</p>	<p>〇法人や市民活動団体が新たな利用者として徐々に加わり、さらには地元団体や学生、事業者等もこの輪の中に加わることを期待しています。そして、一つ屋根の下から新たな交流やイベントが生まれ、その取り組みや活気が中心市街地や本庄市全体にも波及することを願っています。そのための大前提として、まずは誰でも気軽に利用できる施設にすることが重要だと思っています。</p>
8	<p>【感想】</p> <p>新施設であり、スタートは皆さんの意見のように市が主体として運営を考えて下さい。市の組織が大きくならないようにして。</p>	<p>今回の意見交換では、新施設ならではのスタートの難しさに対する指摘が多かったように思います。このことは、事務局の中でも懸念されていたことであり、初年度から指定管理者制度を採用する場合には大きな課題になります。事務局では今回の皆さんからのご意見を参考に、検討を進めていきますので、今後ともご意見をお願いします。</p>

2. 駐車場について

委員の皆さんより	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>コミセン跡地</u>などを有料駐車場とし、使用できる様にするのはどうか。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 別の場所に駐車場を確保し、駐車場とプラザ間に<u>シャトルバス</u>を運行する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>近隣の駐車場との連携</u> ・ <u>はにぼんバスのシャトルバスの利用</u> ・ 市で所有する<u>まちなかの土地の活用</u> ・ まちなかに<u>土地を取得</u>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>デマンド交通</u>を利用して、イベント時に送迎ができれば良い。(市役所、駅などから旧市民プラザまで) ・ 利用者のための駐車場なので、<u>一日停めて出かけてしまう人をチェック</u>する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型ショッピングセンターに近いので、当該センターで<u>必ず買物をするというカード</u>を駐車した方に渡して、帰りに買物をしたら当該センターへ渡すようにしたら少しは置いてもらえるのではないのでしょうか。 ・ なるべく<u>乗り合わせ</u>て来場するよう話し合しましょう。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催団体にその都度、<u>乗り合わせ</u>をお願いしてください。 ・ 乗り合わせで来た方には、<u>何らかの証明</u>を出したら良いのではないか。(印を押すとか)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>デマンド交通</u>の有効利用(活用)が考えられます。 ・ 一定以上の人数(例5~10人以上)の場合には、<u>指定管理者等</u>が<u>送迎</u>をする方法とかが考えられます。 ・ <u>周辺地域の駐車場や大型ショッピングセンターの駐車場と契約</u>する方法なども考えられます。(本庄市で契約してもらえると助かります)

- ・台数不足は大変心配です。デマンドも使い勝手の点で少々問題があるように思います。
- ・日中利用していない周辺の居酒屋などと交渉し、使用していない時間を利用させてもらうのも一つの方法かも知れません。

- ・市内駐車場との連携をする。

管理運営計画について

1. 管理運営計画とは

「基本設計」における基本的な理念や方針を基として、市民プラザ跡地複合施設の管理運営体制を構築していくために、基本理念、事業方針、利用規則、市民参加のあり方、管理運営組織、収支計画等についての基本的な考え方を整理し、取組みの方向性を明らかにするもので、開館の準備と当面の運営の基本的な指針となるものです。この管理運営計画を踏まえ、平成 27 年度中のオープンに向けた開館準備等を関係機関や関係各部署と調整しながら計画的に進めていきます。

2. 管理運営計画の目次（案）

- (1) 管理運営の基本方針（施設の基本理念や果たすべき役割）
- (2) 事業計画（事業の基本方針や事業展開の方向性）
- (3) 利用規則（規則全体の基本方針や個別規則の考え方と方向性）
- (4) 市民参加（市民と施設との関係性）
- (5) 管理運営組織（組織の基本方針や支援・チェック組織）
- (6) 広報宣伝計画（基本方針や宣伝の手法）
- (7) 収支計画（基本方針や収支の構成）

3. これまでのアイテアをどう盛り込むか

5回に渡るこれまでのワークショップを通じて皆さんから出された意見やアイデアを振り返り、これらを「管理運営計画」の中に、どの様に取り入れ盛り込んでいくのかを考えます。

■目次にそって、これまでの議論を総合的に振り返りながら考えてみましょう！

- ・キーワードは？
- ・絶対に実現したいことは？
- ・計画として相応しい言い方は？
- ・結論は難しいが、目指すべき方向性は？

■「まとめ」の注意点

- ・みんなで「まとめ」に向けて知恵を絞ることが大切です。全ての意見を取り入れることは難しいかもしれませんが、共通点を見つけながら一つの方向性を導き出せばベストだと思います。
- ・計画に表記する文言を工夫することによって、まとめられる意見があるかも知れません。可能な限り前向きな表現ができるように、アイデアを出し合ひましょう。
- ・現状では決められないことや、実際の管理運営が始まってから決めたり、修正したりするものもあるはずです。それらの理由を明確にしておきましょう。

こんな観点から意見を出し合ってみてください・・・。

第1・2回ワークショップ課題のまとめ「本庄市の良い点と悪い点」

	本庄市の良い点	部 屋	魅力を伸ばすイベント・施設利用
文化	<ul style="list-style-type: none"> 文化財が大変多く、歴史的なものがある（山車等） まつりやイベントなどの開催が多い 	展示ホール 交流スペース 市PRコーナー 多目的ホール 展示スペース 活動室F・G イベント広場	山車の展示 / 地元で山車やみこしができない子供たちの為に、太鼓や笛の体験をしてもらう 祇園まつり・本庄まつりのプレイベント/文化祭 / カラオケ大会（発表会） / 芸能まつり 不用品交換会（ミニフリーマーケット） 子育てフェスティバル 落語 / 演劇 / 民謡の発表会 / 映画 / いつでも行けば楽しめるショーをやっている 講演会やシンポジウムの開催（利用団体・市民等） 市内の郷土芸能の紹介（DVD上映と写真展等） 例：台町の獅子舞 市の歴史勉強会 土・日及び祝祭日に、商店街祭りのようなイベントを定期的に行う
施設	<ul style="list-style-type: none"> 歩いて行ける距離に住民が集える施設がある ミニ公園（民間委託により、立派になった） 駐車場が広くて止めやすい 本庄市は色々な施設がコンパクトにまとまっている 無料で会議・活動に使用できる施設がある（コミセン等） 		
中心市街地			
環境	<ul style="list-style-type: none"> 山林多く、災害（天災）が少なく、都会に近く、住みやすい 水が良い / 美味しい食材がある 河川がとてもきれいになってきた 児玉まで含めると意外と広い 水道水がおいしい 	市PRコーナー イベント広場	四季の案内 地域・地方物産展
医療・福祉			
ひと	<ul style="list-style-type: none"> 高校生が多く（6校）、他市町村から通っている プロ・アマ問わず、音楽関係の人が多い 本庄市には何も無いと言う人は多いが、本当は本庄を大切に思っている人も多い 新しいもの好き 馴れれば心温かい 住民がのんびりしている 	交流スペース 多目的ホール 個人学習ルーム 多目的ホール イベント広場	チャレンジショップ 中学・高校の輪番制による発表会 / 高校生達の自由なコンサート 利用未知数？（高校生達におまかせ） 演奏会（プロ・アマ） / 音楽イベント（コンサート） / 親子ふれあいコンサート 音楽フェスティバル
交通	<ul style="list-style-type: none"> 交通アクセスが良い（JR3駅、国道3本、高速/C 1箇所） 人口が少ないので渋滞が無い 	ホワイエ	本庄へ来訪された方の集合場所
市民活動	<ul style="list-style-type: none"> 団体活動が活発であり、参加している方も多い 	展示ホール 多目的ホール 活動室A・B・C キッチンスタジオ ITルーム 個人学習ルーム 和室 イベント広場 小イベント広場 全体	障がい者団体と施設が協力して、作品展を行う 各団体の体験教室 生涯教育 / 文化活動教室 / 語学教室 / 通訳研究会 / セルフ飲食会 料理教室（子供、男性、高齢者等） 高齢者サロン、お茶のみ会（聴覚障がい者対象） PC教室（大人・子供対象） 楽しい勉強教室（小学生がシニアの方に教えてもらう） クリスマスリース作り / フラワーアレンジメント / 茶道教室 おじいちゃん・おばあちゃんの遊び方教室 資源回収（障がい者の施設へ寄付） ※市民活動団体が協力して行う 利用している団体全体のお祭り（イベント）例：展示・実演を実施
その他	<ul style="list-style-type: none"> 美人が多い 派閥がないので、自由に発言できる（選挙等の際に、大きく割れない） 転職した銀行の支店長はお世辞もあるが、本庄はいい！と言っている 他市より物価が安い（ガソリン、家賃等） 群馬に近いのに最低賃金が高い 		

第1・2回ワークショップ課題のまとめ「本庄市の良い点と悪い点」

	本庄市の悪い点	部 屋	改善するためのイベント・施設利用
文化	<ul style="list-style-type: none"> 観光を推進する意識が無く、集客する策も乏しい 市全体で歴史やお祭りをもっと大切にし、PRしてほしい（PRが下手） 本庄名物が少なく、本庄を案内できる人も少ない（歴史・うまい処・観光） 	展示ホール 展示スペース イベント広場 小公園	山車の展示 / 地元で山車やみこしが無い子供たちの為に、太鼓や笛の体験をしてもらう 祇園まつり・本庄まつりのプレイイベント 市内の郷土芸能の紹介（DVD上映と写真展等） 例：台町の獅子舞 地域・地方物産展 イベント告知（電車から見えるように掲示する）
	<ul style="list-style-type: none"> 郷土愛を育てることの努力不足 	市PRコーナー 活動室F・G	各自治会の紹介 / 四季の案内 市の歴史勉強会
施設	<ul style="list-style-type: none"> 商業施設同士の競争で、大型店舗になり過ぎ購買しにくい デパートがない 施設がバラバラ（特にスポーツ施設） / 市中にトイレの増設をしてほしい 公共施設を半日でも良いので、日曜日でも使用可にしてほしい まち中に駐車場が少ない / 市営駐車場・自転車転倒防止等の設置をしてほしい 図書館のレベルが低い / 質の高い本屋が少ない 	交流スペース	チャレンジショップ
中心市街地	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地は空き店舗が多く、まち中の機能が失われてきている まち中を人があまり歩いていない 銀座通りの廃屋を早期除去してほしい 市街化中心地の発展ばかりを考えすぎ 	イベント広場 全体	土・日及び祝祭日に、商店街祭りのようなイベントを定期的に行う 七福神巡りをしている方の終着点
環境	<ul style="list-style-type: none"> 安心安全をもっと前面に出してほしい 統一されたイメージが持てないまち（家並み等） 魅力的な公園が無い 		
医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> 医療施設の完備不足（他市比べて・・・） 老々介護が増えている バリアフリーの施設が少なく、施設備品の完備不足 	多目的ホール フィットネススタジオ キッチンスタジオ	お薬手帳の使い方 / インフルエンザ対策 / 熱中症予防対策 / 食中毒講演会 健康対策 / 高齢者健康体操教室 アレルギー対応料理教室
ひと	<ul style="list-style-type: none"> 若者がまちから流出している（市内の労働環境の整備不足等） 人口減少が進行している 独居老人が増えている 	交流スペース 市PRコーナー ホワイエ	幼児ルームの提供 子育てフェスティバル 子育て相談室、子育てママさん「しゃべり場」
	<ul style="list-style-type: none"> 近所や地域との関わりを持たない人の増加/本音で物事を語らない/積極性に欠ける 最初は中々打ち解けない / よそ者に冷たい / 外国人に関心をもってほしい 大人のマナーが良くない 目新しいものは好きだが飽き易い 	多目的ホール	自分史講演会
交通	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者に配慮した交通機関の整備をしてほしい 交通機関の格差が地域によって激しい どこへ行くのにも車がないと不便（東京へ行くまでの電車賃が高い） 歩道が整備されていない（段差等） 地の利（新幹線・高速道等）を生かしていない 市内への来場者にとって（大型バス）便が悪い 		
市民活動	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア団体が乱立し個々に活動している為、団体同士や民間企業などの交流・情報交換等がない 横のつながりをまとめてくれるところがない 市民活動団体の中心交流の場が少ない 	展示ホール 多目的ホール 活動室D・E 小イベント広場	ボランティアや各種団体の掲示板の設置 / 障がい者団体と施設が協力して、作品展を行う ボランティア団体や施設等と協力して講演会やシンポジウムを行う / 各団体の体験教室や発表会 コミュニティセンター機能の開発 資源回収（障がい者の施設へ寄付） ※市民活動団体が協力して行う
	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に集まる場があまりない・地域の交流が少なくなった 	展示ホール 交流スペース 多目的ホール ホワイエ 活動室A・B・C 和室 全体	文化祭 / カラオケ大会（発表会） / 芸能まつり 囲碁・将棋の出来るスペースを毎月設ける / 不用品交換会（ミニフリーマーケット） 音楽イベント（コンサート） / 落語 / 演劇 / 民謡の発表会 / 映画 / いつでも行けば楽しめるショーをやっている お年寄りが集える広場 生涯教育 / 文化活動教室 / 語学教室 / セルフ飲食会 クリスマスリース作り / フラワーアレンジメント / 茶道教室 利用している団体全体のお祭り（イベント） 例：展示・実演を実施
その他	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の利用申込みをネットで出来ない 早稲田大学との関連をもっと深めたい 市民参加のワークショップが少ない 		
	<ul style="list-style-type: none"> 市役所は縦割りが続いており、市民の意見の吸い上げ方が下手。 住民に対してもっとガラス張りで分かりやすく情報を伝えてほしい 本庄地域・児玉地域との連携が足りない 高齢化が進行している。市民に対して、市がどのような計画をしているのか情報をしっかりと発信してほしい 		

	Aグループ	Bグループ	Cグループ	第2回WSで出たイベント・アイデアとの関連
開館日 休館日	<ul style="list-style-type: none"> 原則開館 休館日：12月29、31日～1月3日 休館日：年末年始と週1回（週最初の平日が一般的）【欠席者】 	<ul style="list-style-type: none"> 土日は開館（色々な人に使ってもらいたい） 休館日：年末年始、お盆（13～16日） メンテナンスを考えると？→お盆の時期等にメンテナンスを実施しても良いのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 休館日：年末年始（12月28日～翌1月3日） 	<ul style="list-style-type: none"> ●休館日が年末年始のみで、土日開館だった場合に期待できる効果 <ul style="list-style-type: none"> ①多くの市民の方に新しい複合施設を活用してもらえる ②今まで市民活動をしたくて考えていてもできなかった方達の参加が期待できる ③本庄市のまちやひとをより知ってもらえる、ひとの交流する機会の増加 【例】 <ul style="list-style-type: none"> ・土日及び祝祭日に、商店街祭りのようなイベントを定期的に行う ・講演会やシンポジウムの開催（利用団体・市民等） ・各団体の体験教室や発表会 ・利用している団体全体のお祭り（イベント） ・障がい者団体と施設が協力して、作品展を行う ・各団体の体験教室ボランティアや各種団体の掲示板の設置 ・コミュニティセンター機能の充実 ・山車の展示 ・地元で山車やみこしが無い子供たちの為に、太鼓や笛の体験をしてもらう ・市内の郷土芸能の紹介（DVD上映と写真展等） ・各自治会の紹介 ・七福神巡りをしている方の終着点 ・幼児ルームの提供
開館時間	<ul style="list-style-type: none"> 8：00 or 30～22：00 時間帯を2つ区分。通常は自由入館とし、18時から夜時間帯として記名入館【欠席者】 	<ul style="list-style-type: none"> 開館時間 8：00～22：00（片付け時間を含む） 利用時間 21：30まで 	<ul style="list-style-type: none"> 9：00～21：30 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者団体と施設が協力して、作品展を行う ・各団体の体験教室ボランティアや各種団体の掲示板の設置 ・コミュニティセンター機能の充実 ・山車の展示 ・地元で山車やみこしが無い子供たちの為に、太鼓や笛の体験をしてもらう ・市内の郷土芸能の紹介（DVD上映と写真展等） ・各自治会の紹介 ・七福神巡りをしている方の終着点 ・幼児ルームの提供
使用時間帯	<ul style="list-style-type: none"> 2時間単位※ ※活動室の清掃時間等含む 	<ul style="list-style-type: none"> 午前、午後、夜間の3区分（受付のしやすさ） 2時間単位だと、円滑に交代できない 	<ul style="list-style-type: none"> 基本3区分（午前9：00～正午、午後13：00～17：00、夜間18：00～21：30） 1時間単位での利用について、メリット・デメリットを上柴生涯学習センター（深谷市）の利用者並びに運営側の意見を確認してほしい ・フリースペースの活用 ・利用者側の立場から考えれば、利用料金が安く・長時間利用できる方が良いが、本庄市全体（財政）のことを考えれば、いかに支出を抑えるか若しくは収益を上げられるかが重要である。利用する側からだけではなく、逆側の立場からも考えなければ、良い施設はできないように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●利用しやすい使用時間のルールができた場合、下記のような活動を行う団体が増えたり、イベントや事業が開催しやすくなる。 【例】 <ul style="list-style-type: none"> ・生涯教育 ・文化活動教室 ・語学教室 ・通訳研究会 ・フラワーアレンジメント ・インフルエンザ対策 ・熱中症予防対策 ・高齢者健康体操教室 ・おじいちゃん、おばあちゃん遊び方教室 ・PC教室（大人・子供対象） ・楽しい勉強教室（小学生がシニアの方に教えてもらう） ・市の歴史勉強会 ・個人学習ルーム：利用未知数？（高校生達におまかせ）
利用料金	<ul style="list-style-type: none"> 受益者負担の考えから、有料 原則有料だが、明確な金額の決定は今後の検討課題であり、できれば少額を希望する ・部屋、設備、備品全て有料、減免申請による割引を設定する【欠席者】 	<ul style="list-style-type: none"> 原則有料 料金については、維持管理費より逆算すべき ・無料だと今後問題が出る ・ボランティア団体はどうすべきか ・駐車場が少ないだけに有料だと心配がある（料金を支払う施設利用者が駐車場を使用できなかった場合には、不満がでるのではないか） 	<ul style="list-style-type: none"> 有料、曜日に関係なく均一料金 	<ul style="list-style-type: none"> ●利用料金が原則有料となった場合、イベントや事業の取り扱いについて、ルールづくりが必要 ●有料スペース・無料スペースの区分けが必要
減免・優遇措置	<ul style="list-style-type: none"> 公用団体は全額免除 減免・優遇措置はあり 	<ul style="list-style-type: none"> 利用目的による減免（受益者から料金をとる） ・市内在住（郡内・深谷広域利用）ボランティアとしての減免…基準が難しい（許可する人は？）※1 ・登録団体は減免 ※2 ※1 ボランティアの基準 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動等をするとうちが多い ・会議を開くだけで料金を支払わなければならないのは多少不満がある。しかし、活動内容にかかわらずボランティアという名目だけで全てが無料というのにも疑問がある。 【参考】 <ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館クラブ…無料で公民館使用（会費あり） ※2 登録団体を減免にすると登録団体数は増えるが、実際に活動している団体も増えるのだろうか 	<ul style="list-style-type: none"> 減免は必要 	

第3回ワークショップ課題のまとめ『施設のきまりを考えよう～誰もが使いやすい施設とは～』

	Aグループ	Bグループ	Cグループ	第2回WSで出たイベント・アイデアとの関連
使用申請	<ul style="list-style-type: none"> ・事業性が高いモノは6カ月前～（公のモノ等） ・窓口、インターネットでの申請可 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者は同じ曜日と時間帯で使いたい※ ・3カ月前からの予約がベスト ・インターネット予約も可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用日の属する月の3カ月前から予約（当日の利用申請も部屋が空いていれば可とする） 	<p>●使用申請のルールが決まった場合に期待できる効果</p> <p>→①使用申請が数カ月前から予約出来た場合、事業性が高いモノ等の計画を円滑に進めることができる</p> <p>②インターネットでの予約が出来た場合、利用者の利便性が向上し、さらなる市民活動の推進が期待できる</p> <p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化祭 ・カラオケ大会（発表会） ・芸能まつり：利用している団体全体のお祭り（イベント） ・中学・高校の輪番制による発表会 ・高校生達の自由なコンサート ・祇園まつり・本庄まつりのプレイイベント ・子育てフェスティバル ・ボランティア団体や施設等と協力して講演会やシンポジウムを行う
利用制限	<ul style="list-style-type: none"> ・営利目的での使用可 ※ ・市内在住・在勤・在学者が1人以上いる団体が申込可能 ・物販等営業目的の使用は禁止【欠席者】 ・クラブ活動等の成果としての作品や関連商品の販売可【欠席者】 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業も使いたいと思っている※（部屋は空いているだけでは利益を得られないので、利用を希望する企業等には高い利用料を設定して貸出しても良いのではないかと） 	<ul style="list-style-type: none"> ・在住・在勤・在学 ・利用禁止：政治目的、宗教目的、営利目的※ 	<p>●営利目的の使用を可とした場合、下記のような利用方法が期待できる。しかし、使用を希望している市民活動団体や住民等が利用できないといった状況はさげたい。</p> <p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏会（プロ・アマ） ・音楽イベント（コンサート） ・親子ふれあいコンサート ・映画、いつでも行けば楽しめるショーをやっている ・落語、演劇、民謡の発表会 ・チャレンジショップ ・地域・地方物産展
禁止事項	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコは館内禁止（館外に喫煙所を設ける） ・原則飲食禁止（飲食可能な部屋を設置希望）※ ・飲食：カフェと南側交流スペースのみ可【欠席者】 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙 ・飲食可（部屋によって）午前⇄午後または会議では食べたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内は禁煙（ただし、分煙による喫煙場所を設置する） ・アルコールは禁止 ・飲食：部屋の材によりいくつかの部屋は可とする 	<p>●飲食が館内禁止となった場合、下記のような施設利用方法に制限がかかる可能性がある。</p> <p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフ飲食会 ・アレルギー対応料理教室 ・茶道教室 ・高齢者サロン、お茶のみ会（聴覚障がい者対象） ・料理教室（子供、男性、高齢者等） ・子育てフェスティバル ・地域・地方物産展 ・文化祭 ・利用している団体全体のお祭り
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者優先 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間パーキング ・職員は駐車禁止 ・商店街利用者、近隣住民は× ・施設利用者のみ利用可※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設する（施設の立地から他（駅）利用者等の利用が懸念される） 	<p>●駐車場において下記のような利用方法も考えられるが、駐車場の開放・閉鎖時間によっては、利用に制限がかかる可能性がある</p> <p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不用品交換会（ミニフリーマーケット） ・本庄へ来訪された方の集合場所
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・備品は有料（料金表を作る） ・コピー、印刷機は有料（用紙を持参で安くする） ・予約不要の部屋やスペースについては、占拠制限なし。ただし、空きがなくなったら3時間以上の利用者から順次交代【欠席者】 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者の片付け、掃除…基本は隅に机・椅子片付け、自分たちの使いやすいようにレイアウト ・備品は原則有料：移動しやすい備品。マイク等の備品は有料（物を大切に使う）※ ・プロジェクター…メンテナンスがかかるものは有料 	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー有料 ・貸ロッカー 	<p>●フリースペースにおいて下記のような利用方法も考えられるが、全ての利用者に気持ちよく利用してもらうためにはルールづくりが必要</p> <p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・囲碁、将棋の出来るスペースを毎月設ける ・子育て相談室、子育てママさん「しゃべり場」 ・お年寄りが集える広場

・Aグループの【欠席者】について…ワークショップ当日は欠席されましたが、事前に貴重なご意見を頂きましたので、記載致しました。

	活動の名称（具体的に）	自分達ができること	市や運営主体に求めるサポート	地域に対しての効果
Aグループ	運営面について(施設の活用) 【生涯学習機能】 ・料理教室	●先生の確保 ■資料作成	●PR ■場所の確保	地産地消、健康増進
	【市民活動推進機能】 ・音楽祭の開催 【健康づくり・子育て・福祉支援機能】 ・健康教室（各種） ・悩み事相談	★参加者への呼びかけ（中高生、一般） ●相談員・インストラクターの確保	●PR ■場所の確保 ※情報提供・共有・連携 ●PR	文化の向上 健康づくり
	【多世代交流機能】 ・郷土芸能教室 ・お年寄りの遊び方教室	●指導者の確保	●学校へのPR	継承人の育成、子どもの脳の発達
	【展示・情報発信機能】 ・本庄ローカルFM局の設置	■情報を発信する	■FM局の設置（免許等） ■情報収集スペースの設置（掲示板等）	情報収集手段の増加（災害時等の際にはテレビよりも手軽である） 情報収集手段の増加（お互いの活動をPRできる）
	【イベント会場機能】 ・ボランティア団体のネットワーク化	■参加する！ （色々な活動をしている団体はあるが、単独での活動が多い。ネットワーク化することで横のつながりを深めたい）	★まとめ役	活動の周知と活用 1+1=3以上 になる（ひとつひとつの団体が単独で活動をした時以上の活動が期待できる）
	※その他（ショップ・受付・案内・清掃等） 管理面について(施設の維持管理) ・施設の 運営管理		■予算	利用率の向上
Bグループ	運営面について(施設の活用) 【生涯学習機能】 ・市民総合大学	■企画から参加（先生など） 一方通行ではなく一緒に活動	■予算、施設の利用優先権	地域活性化（商店街）
	【市民活動推進機能】 【健康づくり・子育て・福祉支援機能】 ・福祉ボランティア講座 ・子育て相談	■企画から参加	■予算 ★コーディネートをする市の部署（課）の開設	
	【多世代交流機能】 ・子育て世代交流	■団体と団体の協調	■ボランティア情報掲示板 ★団体と団体の結びつけのサポート	
	【展示・情報発信機能】 ・イベントカレンダー作成（行政+民間等のイベント） 【イベント会場機能】		【市や運営主体に求めるサポートの共通として】 ・団体と団体のネットワークを取りまとめる課 ・新しい団体に使ってもらう工夫 ・新しいものと古いもののマッチング	
	※その他（ショップ・受付・案内・清掃等） ・ショップ運営	■障害者運営		
	管理面について(施設の維持管理)		■駐車場の確保（全体的）	
Cグループ	運営面について(施設の活用) 【生涯学習機能】 ・シニア大学（+他世代交流機能） ・こども大学 ・趣味を活かした交流	■カリキュラムの作成 ★人集め	■早稲田大学との交渉 ●参加者募集広報	シニア世代の生きがいづくり、老人の健康増進
	【市民活動推進機能】 ・コミュニティ活動推進（例：植栽等をしてまちを綺麗にする事業）		●参加者募集広報	● 広報枠の拡大
	【健康づくり・子育て・福祉支援機能】 ・健康学習会 ・手話の教室 ・筋力アップ	●講師への打診・依頼 ■学習会時に手話（全般において）	●参加者募集広報	
	【多世代交流機能】 ・市民プラザサービス	★高齢者を誘う （高齢者を家から連れ出し、人が集う場所にきてもらうことが大切である）	■送迎のサポート	
	【展示・情報発信機能】 【イベント会場機能】 ・伝統芸能	■子供たちへの指導		伝統・文化の継承
	※その他（ショップ・受付・案内・清掃等） ・街の案内人	■本庄の魅力を伝えたり、学んだりする ■受付案内	■講師への謝礼金、収録 ■資料材料の提供、移動手段の協力（例：はにぼん号）	観光、歴史、グルメ 人材等の発掘と紹介、アーカイブが作れる
管理面について(施設の維持管理)				
まとめ		【主に自分達ができること】 ●講師、相談員等の確保 ★参加者への呼びかけ ■自らが、企画・発信・参加する	【主に市や運営主体に求めるサポート】 ●広報活動 ★コーディネート ■予算や機材、場所等のサポート ※情報共有・連携	【主に期待できる効果】 ・健康づくり ・地域活性化 ・情報発信、収集機能の向上 ・伝統、文化の継承

市民プラザ跡地複合施設 第7回管理運営ワークショップの課題告知**次回ワークショップのテーマ**

『(仮称) 市民プラザ跡地複合施設 管理運営計画 (案) について』

1. 次回ワークショップのねらい

これまでのワークショップを通じて皆さんから出された貴重な意見やアイデアを参考に作成した「(仮称) 市民プラザ跡地複合施設 管理運営計画 (案)」をご覧ください。出されたご意見すべてを反映できるとは限りませんが、皆さまの思いが数多く詰まった計画にしたいと思っています。

オープン当初から管理運営の全てにおいて完璧な施設などありません。この施設は、市民の力で育て上げ、日々進化する施設だと思っています。そのような意味からも、開館の準備と当面の運営の基本的な指針となる管理運営計画は、重要なものになります。次回もたくさんのご意見やアイデアをお願いいたします。

2. 次回の進め方**①管理運営計画 (案) の説明**

- ・事務局から内容について説明します。

②質疑

- ・説明を受け、計画 (案) 全般について気になったことや疑問に思ったことなどありませんか。

③グループワーク

- ・計画 (案) 細部について、項目ごとにグループ内で意見を出し合います。項目の追加や表現方法の見直しなど、大きく印刷した計画 (案) を使い、修正やアイデアを書き出してください。

④各グループからの発表

- ・各グループからの発表を聞き、参加メンバー全員で意見や課題を共有します。

第6回WS「管理運営計画について」～これまでのアイデアをどう盛り込むか～

項目	意見
<p>【管理運営の基本方針】(施設の基本理念や果たすべき役割) 第1回WS「本庄市の良い点と悪い点」より</p>	
<p>【事業計画】事業の基本方針や事業展開の方向性 第2回WS「新施設を使った事業やイベント」より</p>	
<p>【利用規則】規則全体の基本方針や個別規則の考え方と方向性 第3回WS「施設のきまりを考えよう」より</p>	
<p>【市民参加】市民と施設との関係性 第4回WS「運営主体と市民参加について」より</p>	
<p>【管理運営組織】組織の基本方針や支援・チェック組織 第5回WS「市民と行政との協働管理運営について」より</p>	
<p>【その他】 ・広報宣伝 ・愛称 ・収支 など</p>	